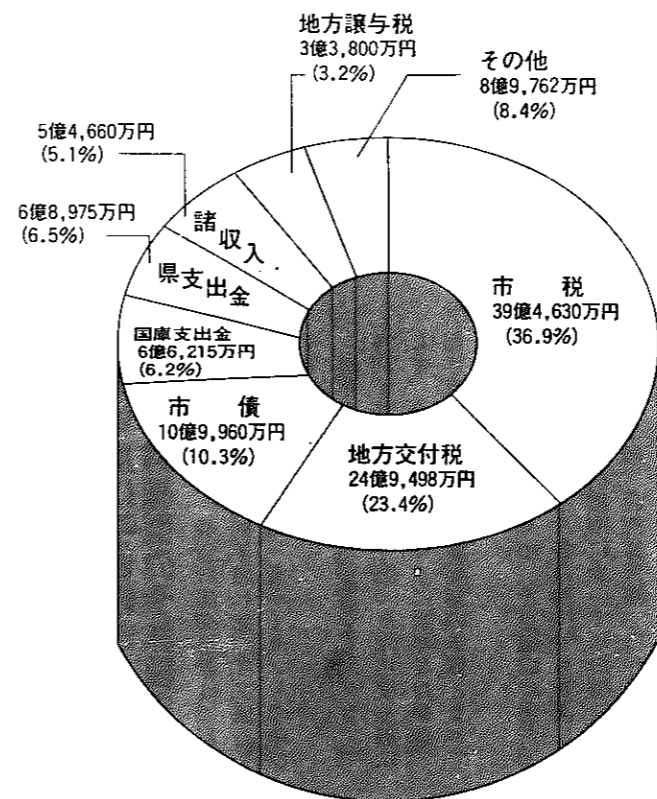
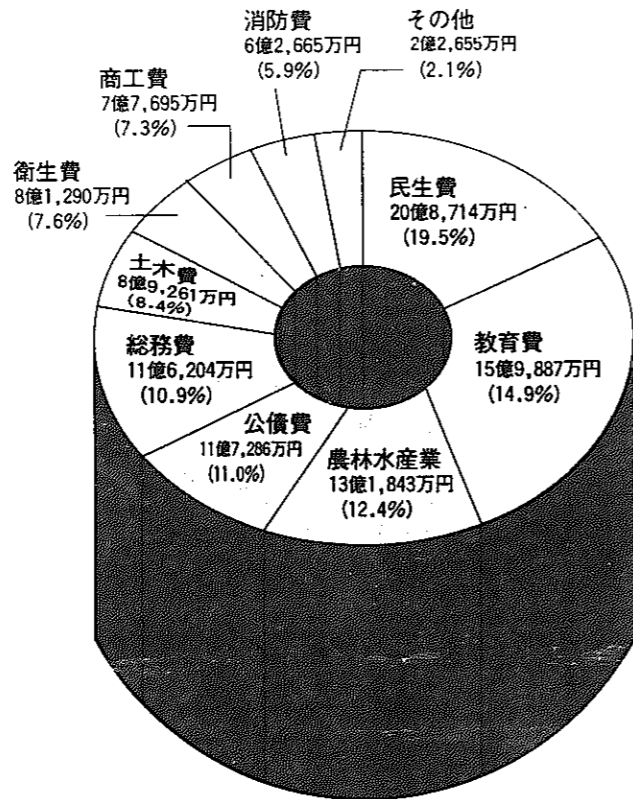


一般会計予算106億7,500万円の内訳



歳出予算 農林水産業費と 消防費が高い伸び率

歳出予算を項目別に見ると、前年度に比べて農林水産業費が二億七千二百三十四万円（二九・四パーセント）の伸びとなりました。これは国の補助事業である農村総合整備モデル事業や農村基盤総合整備事業、県営地盤沈下対策事業、広域農道の整備事業などが盛り込まれたためです。

また消防費は一億六千九百九十九万円の増加。前年度に比べて二〇・六パーセントの伸び

主要施策 特養ホームと庄瀬小学校の 建設事業に着手

市は新年度に先立って、「今年度はこういう市政を行います」という方針を打ち出します。これを施政方針といいます。今年度の施政方針に盛り込まれた事業の中で、特に重要な施策、いわゆる主要施策は次のものです。

学校の整備では、庄瀬小学校の建設用地の造成を実施。平成八年度の改築を目指します。また児童数が急増する大通小学校の増築用地の取得も行います。

福祉においては、平成五年度に策定した白根市社会福祉計画に基づいて、各種事業

歳入

今年度の主な建設事業としては、白井小学校の屋内体育館・食堂・プールの建設や旧校舎の取り壊しなどの一連の事業に約四億六千九百万円を計上。庄瀬小学校の建設事業には、今年度は用地購入と造成などの費用として約一億七千五百万円が計上されました。

そのほか大きなものとしては、鷲巻地区の桜遊歩道公園の整備、水防倉庫の建設、(仮称)新生町公園の用地取得、大鷲地区学校給食センターの増築、しろね大鷲と歴史の館の屋外便所の建設などがあり、それぞれ予算計上されました。

歳出



老朽化が進んでいる庄瀬小学校

を実施します。中でも市民要望の高かった特別養護老人ホームの建設に着手。今年度は建設準備室を設置して、平成九年度の開所を目指し、用地の取得と造成工事を行うほか、完成後の管理運営体制について検討していきます。合わせて高齢化社会へ対応した福祉を進めるため、ホームヘルパーの人数を大幅に増やします。保育所の整備としては四ノ興野保育園の用地取得を予定しています。

また、二十一世紀に向けての各種計画の作成を進めます。前年度から作成が進められてきた第四次総合計画は、今年度も市民の声を聞きながら引き続き作成。年度中に完成させ、八年度から実施されます。公共下水道の基本計画も今年度中に決定。同じく八年度から事業が始まる予定です。また新しい計画として、自然、伝統、文化を生かした白根らしいまちづくりのための計画「H.O.P.E計画」を市民主導により作っていきます。そのほか、活気あるまちづくりを目指して、市民の地域活動を支援・助成していくほか、人づくりという面から市民の海外派遣事業も行います。



鷲巻桜遊園に遊歩道公園が整備される

ガス事業会計

事業収益	11億6,431万円
事業費用	10億8,416万円
資本的収入	0円
資本的支出	2億7,560万円

ガス事業では維持管理面を強化。安全管理のため、前年度に引き続き、地震やガス漏れをキャッチする高性能マイコンメーターを設置します。計画的な老朽管の入れ替えや、家庭のガス機器点検、下八枚ガスホルダーの開放点検も行います。

水道事業会計

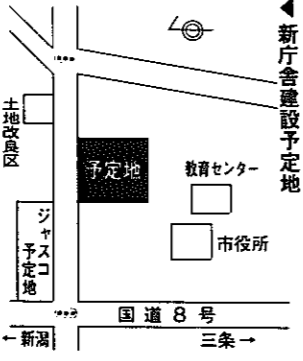
事業収益	9億6,487万円
事業費用	9億1,220万円
資本的収入	7億2,450万円
資本的支出	9億8,991万円

人口増加に対応して、平成八年度完成を目指して進められている戸頭浄水場の第五次拡張事業に、今年度は三億三千三百万円を投入します。また老朽化した石綿管の入れ替えや新基準に対応した水質検査も引き続き行い、水質管理体制を強化します。

白根地区消防事務組合

一般会計予算は十五億九百七十万円。前年度比五二・七パーセントの大幅な伸びです。これは新庁舎建設という大型事業が始まるため、七億九百二十八万円を計上したため。新庁舎は平成八年度中の完成予定です。そのほか、職員員の教育訓練機関への派遣、応急手当の普及事業などにも力を入れます。

白根衛生センター組合



一般会計予算は七億七千八百六十三万円。前年度比二九・七パーセントの減少です。これは新ごみ処理施設グリーントワーの建設費分がなくなつたためです。

今年度は旧施設の一部解体に八百五十万円を計上。また古紙の収集期間を一カ月多くし、年十カ月まで広げるほか、スラッグの利用についての研究も進め、ごみの減量化と資源の再利用にも力を入れます。